

消毒液・除菌液に対する染色堅ろう度試験のご紹介

新型コロナウイルスなどのウイルス対策として消毒液・除菌液を使用する機会が多くなっています。この度、ボークンでは消毒液・除菌液に対する染色堅牢度試験が実施できるようになりました。消毒液・除菌液での変色や色移り等の影響が気になる方はぜひボークンまでご相談ください。

ウイルス対策の消毒液・除菌液

- 「手」「指」のウイルス対策として → アルコール消毒液
- テーブル、ドアノブなどモノに付着したウイルス対策として → 塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)、次亜塩素酸水



消毒液・除菌液の使用でこんなトラブルが起きる可能性があります。

お店の入口で消毒液のポンプを押したら服やバックにまでかかってしまって…

色が滲んだ。

他のものに色が移ってしまった。

家で掃除をしているとき消毒液、除菌液が服にかかってしまって……

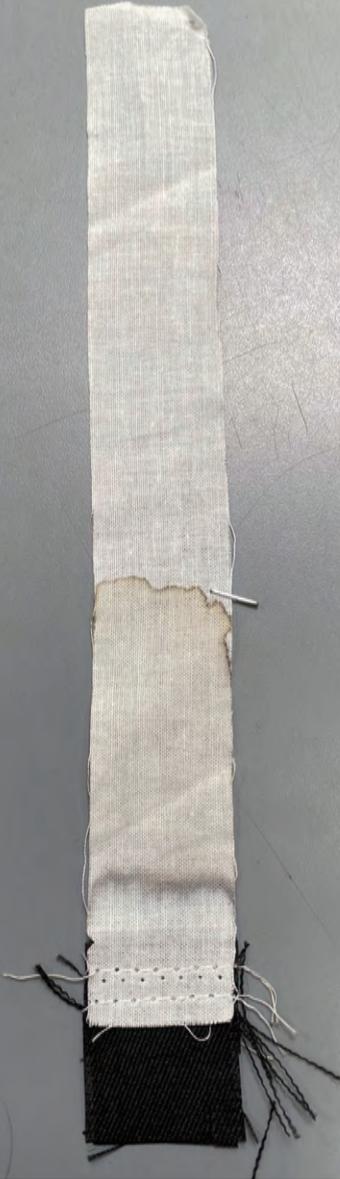
色が変わってしまった。

このように、消毒液・除菌液が服やバック、靴などに付着すると製品の色が変わってしまったり、色を他のものに移してしまったりして、外観を損ねてしまう可能性があります。



そのような影響を事前に確認するために
ボーケンで実施できる試験の一部をご紹介します。

色泣き試験（ボーケン法）



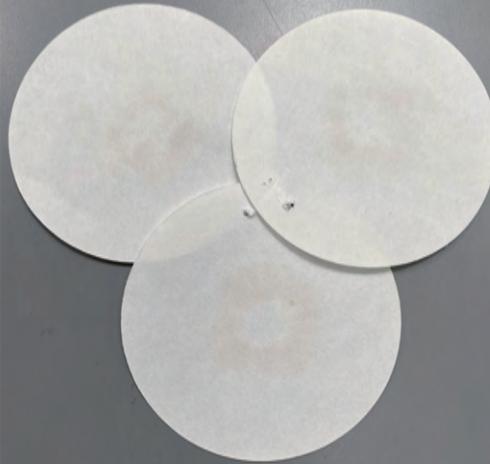
滴下試験（JIS L 0853 準用）



摩擦試験（JIS L 0849 II型準用）



スポット試験



浸漬試験（JIS L 0848 準用）



上記以外にもご要望に沿った試験も実施可能でございます。

アイテムや使用状況に合った試験のご提案や使用する消毒液、除菌液の種類、濃度等のご相談もお受けいたしておりますので、試験の詳細にお悩みの方もお気軽にボーケンまでご相談下さい。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

国内

東京試験センター
（担当者：青木〈千〉）

TEL:03-5669-1380 / FAX:03-5669-1381

大阪試験センター
（担当者：石井）

TEL:06-6577-0200 / FAX:06-6577-0210